EYE SHOT
アイ・ショット －津田眼科院内報－
Vol. 8
2012年 夏 発行
おかげさまで千代ヶ丘津田眼科は、開院15周年を迎えました。

[vol.8] 加齢黄斑変性の最新治療 Q&A

診察にあたって greeting

● 宮前平／宿河原 津田眼科クリニック 河上先生 ご挨拶

地域の皆様へ

2人の子供の出産のため一時お休みをいただいておりましたが、平成24年1月から月曜日午前中の津田眼科クリニックでの外来診療、同年4月からはこれに加え、火曜日午後の宿河原津田眼科クリニックでの外来診療を担当させていただいております。

私の専門としております「ぶどう膜炎」という病気は、あまり一般的には聞き慣れない病気かも知れませんが、実際の診療においては、それほど珍しい病気ではありません。病態はさまざまで、軽症から重症例までありますが、場合によっては内科など他の科との連携が必要なことも多く、地域の大学病院、総合病院との連携は不可欠です。

この点において、当院は近隣の大学病院とも常に緊密な連携体制をとっており、安心といえます。

ぶどう膜炎に限らず、どのような疾患においてもどうぞ安心して、ささいなことでも遠慮なくご相談ください。皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

宮前平／宿河原 津田眼科クリニック
河上 花子
Kawakami Hanako

出身地：千葉県
出身校：日本医科大学
診療スケジュール
月曜日（午前） 宮前平
火曜日（午後） 宿河原

[河上先生 プロフィール]

~Q&A~Profile

Q 医師になった動機は？
A 子供の頃、父親に“一生続けていける仕事だ”とすすめられました。

Q 休日の過ごし方は？
A 家族で出歩いています。

Q 診察時に心掛けていることは？
A 患者様になるべく丁寧に分かりやすい説明をすること。

Q 元気の秘訣は何ですか？
A ストレスはためずにこまめに発散。

Q 趣味は？
A 旅行、オペラ鑑賞、ゴルフ、外国語を習うこと。

Q 患者様に一言
A 心配なことや分からないことは遠慮せずに何でも聞いてください。

＜特集＞ 加齢黄斑変性の最新治療 Q&A

宿河原 津田眼科クリニック　副院長　高沢 朗子

Q.1 加齢黄斑変性とは？

A.　網膜が光を感じる中心点にある「黄斑」という重要な部分に異常が生じる眼の病気です。網膜とは眼の奥にある、光を感受する薄い膜のことです。加齢（老化）が主な原因で、大きく分けて2つのタイプがあります。

1）滲出型（網膜の外側から異常な血管「新生血管」が生じて、網膜に浮腫（むくみ）や出血を起こし、急激に視力が低下するタイプで、日本人に多い）

2）萎縮型（進行が遅く、ゆっくりと黄斑の組織が萎縮していくタイプ。欧米人に多い）

Q.2 どのような症状が出るのでしょうか？

A.　視野の一部分または中心が暗く見えたり、歪んで見えたりします。また、ものが薄く見えることもあります。進行すると視力が大きく低下することが、しばしばあります。（図1、図2）

図1：部分的または中心が暗く見える

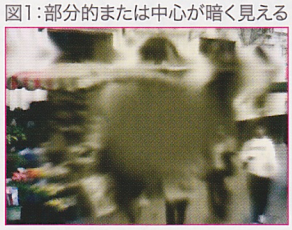
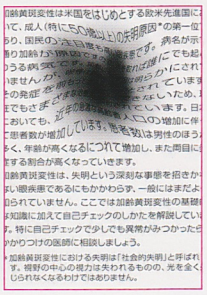


図２：視界が歪む



Q.3 原因は何なのでしょうか？

A.　一番大きな原因は加齢（老化）です。その他の原因としては、遺伝的な要素や喫煙、偏食（野菜、果物など抗酸化作用のある食物の不足、悪玉と呼ばれる脂肪の取りすぎ）、紫外線、肥満などがあります。

Q.4 治療方法はあるのでしょうか？

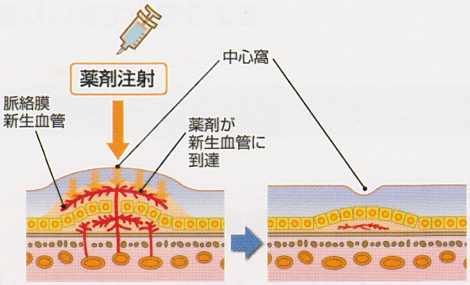
A.　レーザー光線で「新生血管」を焼く、もしくは温めて縮める方法や手術で取り除く方法が、これまで行われてきました。これらに加えて最近、「新生血管」の働きを抑える薬剤による治療方法が、広く行われるようになっています。「抗血管新生薬療法」です。

Q.5 抗血管新生薬療法とは、どのような治療ですか？

A.　「新生血管」の成長を促してしまう体内の物質「VEGF（血管内皮増殖因子）」の働きを抑える薬剤を、眼内に微量注射する治療法です。使用する薬品名としては「ルセンティス」、「マクジェン」などがあります。

滲出型加齢黄斑変性における視力低下の原因である、新生血管の増殖や成長を薬剤で直接抑えることにより効果的に進行を止めることができ、視力や症状の改善も多く認められるようになりました。（図3）

図3　抗血管新生薬療法（ルセンティス）



Q.6 抗血管新生薬療法はどのような手順で行うのですか？

A.　原則として眼内への注射治療を受ける3日前から、注射部位の感染を予防するために、抗菌点眼剤を、ご自身で点眼していただきます。

治療日には、担当医が眼の消毒を行い、麻酔薬を点眼したあとで治療薬を注射します。

注射は非常に細い注射針を用いて行いますので、痛みや刺激感は軽度です。

注射は基本的に約1ヶ月に1回のペースで、3回行います。

その間は定期的に眼底検査を行います。

病気の状態によって、注射の回数や間隔を変えることもあります。

早期に発見されて治療を受けられた場合はより治療効果が高いので、わずかであっても、視野の異常や歪みなどを自覚したら、まず眼底検査を受けることをおすすめいたします。

コラム for EYES

人口涙液(ソフトサンティア®について)

千代ヶ丘調剤薬局　伊藤 幸博
たま調剤薬局　瀬戸口 達人

近年、コンタクトレンズ装用者増加に伴い、目の乾きを訴える方が増えてきています。人工涙液は、涙液不足に伴う目の乾き(ドライアイ)・異物感、コンタクトレンズ装用時の不快感、目のかすみ等の症状を改善する点眼剤です。涙液に近い組成で、防腐剤も含まない事から頻回使用が可能で、全てのタイプのコンタクトレンズを装用したまま点眼が可能です。ソフトサンティア®は、一般用医薬品(第3類)の扱いになりますので、お近くの薬局・薬店で直接お買い求めいただけますが、追加治療の必要な場合もありますので、定期的な医師の診察を受けるようにしましょう。

【使用上の注意】

1. 使用開始時はキャップを一旦右に回して、点眼口に穴を開けてください。
2. 開栓後、約10日以上過ぎた場合は使用しないでください。
3. 汚染防止のため、点眼口の先が目に触れないように点眼してください。

(参天製薬ソフトサンティア® 製品情報より)

斜視、弱視について

宿河原　津田眼科クリニック
視能訓練士 乙幡 剛治

斜視とは目の位置の異常です。片眼が外側や内側、上下等にずれている状態で、両目を使って物を立体的に見る両眼視ができません。二重に見えたり、片目を使わなくなってしまったりすることがあります。乳幼児の場合、斜視があると両眼視機能や視力の正常な発達が障害されてしまいます。斜視は眼鏡やプリズム、手術や訓練等で治療します。

弱視とは視力が正常に発達していないため、どんな眼鏡をかけても視力が出にくい状態です。小児の場合、精査をし適切な眼鏡をかけたり、アイパッチ等で片眼を遮閉したり弱視眼を使わせる治療を行います。

両眼視機能は6〜8歳頃までには安定するため、早期発見、早期治療が大切です。

気になる点がある方は、お気軽に医師にご相談ください。

ドクター&スタッフ紹介

ドクターは、患者様ご自身の病気を十分ご理解いただけるよう丁寧にその病気や治療法についてご説明します。
スタッフは、検査やご案内をします。

ドクター 早田 光孝 (Souda Mitsutaka)

出身地：東京都
出身校：昭和大学
趣　味：テニス・ランニング・眼内レンズ
診療スケジュール：第2土曜日
(宿河原)

ドクター 塩野 陽 (Shiono Akira)

出身地：宮城県仙台市
出身校：聖マリアンナ医科大学
趣　味：フットサル
診療スケジュール：第1・3・5土曜日(宮前平)
第2・4土曜日(宿河原)

ドクター 篠田 芽衣子 (Shinoda Meiko)

出身地：宮城県
出身校：聖マリアンナ医科大学
趣　味：ジャニーズ・スキー
診療スケジュール：月曜日午後
(宮前平)

視能訓練士 坂本 百合子 (Sakamoto Yuriko)

出身地：茨城県
趣　味：ショッピング
一　言：患者様に負担のかからない検査を心掛けています。
(宮前平・宿河原)

視能訓練士 井本 和代 (Imoto Kazuyo)

出身地：北海道函館市
趣　味：ガーデニング・楽器演奏
一　言：患者様のお気持ちが軽くなるお手伝いをします。
(千代ヶ丘・宮前平)

スタッフ 渡部 亜希子 (Watanabe Akiko)

出身地：神奈川県
趣　味：読書
一　言：何かありましたらお気軽におたずねください。
(宿河原)

スタッフ 大坪 実来 (Otsubo Miku)

出身地：神奈川県
趣　味：お買物
一　言：笑顔を絶やさず一生懸命頑張ります。
(宮前平)

Vol. 8
2012. 夏

INFORMATION

津田眼科＆津田眼科クリニック＆宿河原 津田眼科クリニック

■ 快適な通院生活を送っていただくために

It's News!

待ち行列解消システム のご案内

当院では、携帯電話やパソコンで受付ができ、混雑状況が分かるシステムを導入しています。待ち時間の短縮になりますので、どうぞご利用ください。

《津田眼科》
URL：http://paa.jp/t/122901/

《津田眼科クリニック》
URL：http://paa.jp/t/119201/

《宿河原 津田眼科クリニック》
URL：http://paa.jp/t/127601/

ご質問があればお気軽にお問い合わせください。

■ 眼科豆知識

「ものもらい」はうつる？

家族の中で、次々と「ものもらい」になると、あたかもうつっているようにみえますが、「ものもらい」はうつる病気ではありません。麦粒腫、霰粒腫の俗名で、麦粒腫では、毛根に細菌が入り込み、化膿して腫れます。霰粒腫では、マイボーム腺などの脂肪の分泌腺がつまって、慢性の炎症を起こしてコリコリとした塊になり、そこに細菌感染を起こすと、同じように赤く腫れます。これらの細菌は、ほとんどの場合、黄色ブドウ球菌などの常在菌です。ふだんは免疫が働いているので、悪さをすることはありません。とても疲れていたり、ストレスがたまっていて免疫力が低下すると、増殖して炎症を起こします。家族内で一斉に起こるのは、遺伝的に分泌腺の構造が似ていてつまりやすかったり、一緒に行動しているので同じように疲れがたまってしまうため、と考えられます。けっして、「うつって」いるわけではないのです。

津田眼科 院長　津田 則子

■ 2012 summer schedule

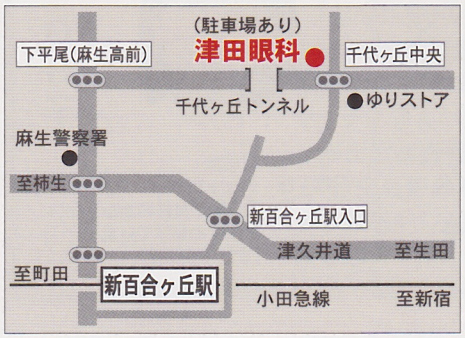
夏休みのお知らせ

津田眼科　**宿河原 津田眼科クリニック**
8/5(日)～8/12(日)の間お休みします

津田眼科クリニック
休まず診療いたします

CLINIC MAP & INFORMATION

津田眼科
044-965-1171
川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-20

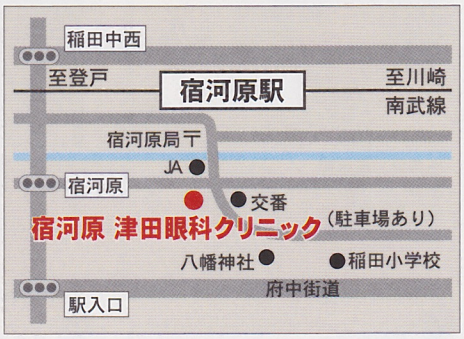


＜休診日＞木・日曜、祝日
＜診療時間＞
月火水木金　9:30～13:00／15:00～19:00
土　9:30～13:00／14:00～16:00

津田眼科クリニック
044-852-7500
川崎市宮前区小台2-6-8

＜休診日＞日曜、祝日
＜診療時間＞
月火水木金　9:30～13:00／15:00～19:00
土　9:30～13:00／14:00～16:00

宿河原 津田眼科クリニック
044-930-2101
川崎市多摩区宿河原3-12-7



＜休診日＞日曜、祝日
＜診療時間＞
月火水木金　9:30～13:00／15:00～19:00
土　9:30～13:00／14:00～16:00

診療内容

眼科全般　白内障日帰り手術／レーザー治療／小児眼科／眼鏡・コンタクトレンズ／蛍光眼底造影検査(FAG・ICG)／網膜光干渉断層計(OCT)／網膜神経線維層解析(GDX)

編集後記

アイショットVol.8をご一読いただきありがとうございました。いかがでしたでしょうか。
今春、津田眼科は開院15周年を迎えることができました。記念すべき年にアイショットに携わる事ができ、大変嬉しく思います。今後も患者様のお役に立てるよう、職員一同努めてまいります。ご質問、ご要望がありましたら、ぜひお聞かせください。

(編集責任者／森本・落合)

2012年7月10日 発行